

入札説明書等に関する質問回答書

< 資料 >

No	頁 No.	大項目	項目	質問事項	回答
283		既存平面図	共通	竣工図と現状の建物の仕様がちがった場合、例えば 竣工図：乾式間仕切壁 原状：コンクリート壁の場合は 解体工事費のアップ分は大学負担でよろしいでしょうか。また、撤去した壁に図面に記載のない配線が打設されていたため、使用中の施設の機能に障害を与えた場合の責任は大学側にあると考えてよろしいですか。	前段については、契約書(案)第24条1項により、大学が提示した図面等の誤謬により発生する合理的な範囲の増加費用は、大学が負担します。なお、協議により増減を行います。 後段については、ご質問の通りですが、事前に現場の確認を行って下さい。
284	参考資料	耐震診断書		耐震診断者の池下設計と綜企画設計の耐震診断方針が統一されていません。耐震性の判定は学校建築構造設計指針に沿った、池下設計の方針を正と考えて宜しいでしょうか。	耐震性の判断は(財)日本建築防災協会発行の既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準に依ります。また、Is目標値については学校建築構造設計指針の0.7とします。
285	参考資料	耐震診断書		工学部1号館、理学部1・2号館の耐震診断で考慮されている荷重(固定、積載)をご教示下さい。	耐震診断に用いた重量については有料にて購入して頂きました関連資料の各耐震診断報告書を参照してください。
286	参考資料	耐震診断書		耐震診断において廊下側のRC雑壁を考慮していますが、設計要求書P.2によって、撤去するということで宜しいでしょうか。	ご理解のとおりです。
287	参考資料	耐震診断書		耐震診断で考慮されている耐力壁位置が改修後平面図と整合しておりません。改修後平面図を正と考え、耐震壁が不足する場合はプランに影響の無い範囲で耐震壁を設置しても宜しいでしょうか。	ご理解のとおりです。
288	閲覧資料	コンクリート強度		各建物のコンクリート圧縮強度試験結果がありませんが、今後試験実施・資料提供の予定は無いのでしょうか。	資料の提供は予定しておりません。